



藤塚小だより

◎知恵いっぱい ◎笑顔いっぱい ◎元気いっぱい

- ・進んで学び子
- ・心豊かな子
- ・明るくたくましい子

春日部市立藤塚小学校 TEL737-5330 HP:https://schit.net/kasukabe/esfujitsuka/

漢字は？
今年の



2学期、大変お世話になりました 校長

厳しい暑さは10月上旬まで続き、その直後にはインフルエンザの感染が拡大、12月は異例の暖かい初冬を迎え、気がつけば2学期も終わろうとしています。学校は、気候や流行性感染症に翻弄されながらも、一つ一つの教育活動を着実に進めることができました。子供たちの頑張り、保護者や地域の皆様のご協力、ご支援に心より感謝申し上げます。そして、皆様の期待に応えるべく教職員も頑張っていました。

2学期は、数々の学校・学年行事が行われ、それら一つ一つを終える度に子供たちの成長を実感してきました。子供たちの心の中にも「力を出し切った!」「やりとげた!」という達成感が成長の足跡として刻まれたことでしょう。特に、活動の中心となって下級生を牽引する5・6年生の姿には目を見張ります。そのような上級生へのあこがれから下級生がよい伝統を受け継いでいく藤塚小にしていきたいと思っています。

また、今年度は豊野地区の行事もコロナ禍以前の賑わいに戻り、校長として初めて地区体育祭や地区文化祭の様子を知ることができました。藤塚小を会場として防災関連の行事も度々行われました。地域を知り、地域に愛着をもち、地域の一員となって活動する子供たちを皆様と共に育ていくことも、学校の大切な役割であると感じました。

残り3カ月となりますが、3学期も頑張る子供たちと学校の様子をホームページと合わせてお伝えしてまいります。2024年が皆様にとってよい年になりますように。

授業参観ありがとうございました

人権週間(12月4日~10日)に合わせて一部の学年を除き道徳の授業を行いました。考えたり話し合ったりした「親切」や「協力」などの各テーマを家庭でも話題にしてみてください。



市役所移転に伴う連絡先の変更

1月から新しい市役所になり、教育委員会の連絡先が変わります。

【学校閉庁日や留守番電話時間帯の連絡先】

教育委員会指導課 739-6805

※事件や事故等の急を要する連絡は

警察や消防へお願いします。

年末年始は市役所も閉庁日となります。

市役所



スーパー元気さわやかキャンペーン

子供たちが「伝えあい」や「思いあい」の意識を広げる活動として市内の学校で各テーマのもとに取り組んでいるのが「スーパー元気さわやかキャンペーン」です。本校でも11月から個人、家庭、クラス、学校、中学校区の小中学校と、範囲を広げながらキャンペーンを進めてきました。全校集会、家族との話し合い、近隣の学校との会議など、充実した活動になりました。

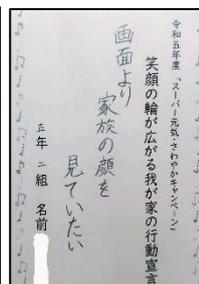


代表による
クラスの行動
宣言の発表

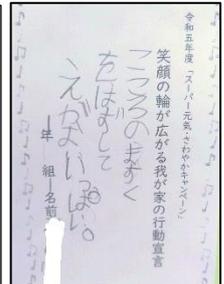
学校代表による
豊野中や豊野小
とのオンライン
会議



画面より家族の顔を見ていたい



心のマスクを外して笑顔いっぱい



令和5年12月22日発行

子供たちの成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」



藤塚小

コミュニティ・スクールだより



第3回藤塚小学校運営協議会を開催しました

コミュニティ・スクールは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組み、地域と共にある学校づくりを進める仕組みです。その中心にあるのが学校運営協議会です。

12月7日に第3回の運営協議会を開催しました。運動会が大幅に延期となって参観できなかった委員には、児童が全力でいきいきと演技する姿をビデオで観ていただきました。



12月7日 第3回学校運営協議会の報告

1 協議

① 2学期の主な教育活動

林間学校…これまでの志賀高原から奥日光へ変更した。

移動距離が短くなり、時間を有効に使って1泊2日でも内容が充実した。

運動会…11月11日(土)に延期して、インフルエンザの流行も治まり安心して実施できた。

コロナ感染症の分類引下げを受け、歌の合唱と応援合戦を再開した。

どの学年もダンスに感動した。

藤マラソン…安全面を考え、低学年は校庭のみ、3年生以上は一部コースを変更した。

② 県学力テストの結果の概要

主語と述語を捉える力…学校で子供たちに状況を聞き取るときや、家庭で子供が出来事を話すときに「誰が？」と聞いてしまう。主語の無い会話がよくある。

設問の問題文そのものの読解力…学力調査のテストは、文章や問題文が比較的長くて内容が複雑。普段の授業やテストはシンプルで質の違いが大きく、慣れていない。

③ スーパー元気さわやか集会の報告

学校代表児童から藤塚小あいさつ運動の計画を提案



2 授業参観

タブレットを使った学習

書きぞめ練習 など



3 意見交換

・タブレットの活用が積極的で、効果的である。

・授業の中での子供たち同士のディスカッションで、「いいと思います」「同じです」などの決まり文句以外にも、自分の意見を伝える話し方を身に付けてほしい。

・コロナ感染症が治まり自治会の行事も活発に再開して、子供たちがたくさん参加している。

・藤塚小の働き方改革について、職員の状況はどうか。帰りが遅く大変な学校もあるとメディアでも取りあげられている。